

令和元（2019）年7月19日（金）
愛知県公立大学法人
愛知県立大学
戦略企画・広報室 担当：坂井
電話 0561-76-8636

愛知県立大学とタシケント国立東洋学大学が 学術交流協定を締結しました

愛知県立大学とタシケント国立東洋学大学は、2019年7月8日（月）、ウズベキスタン共和国で開催された第3回日本ウズベキスタン学長会議の場において、学術交流協定を締結いたしました。

今回の協定締結は、2019年5月、タシケント国立東洋学大学において、本学学長久富木原玲（くふきはら れい）が、自身の研究分野である「源氏物語」についてウズベキスタンで初めて講演したことを契機として実現したものです。

今後は、本学の特色を生かし、女性の生き方をテーマとした両国の歴史、文化、文学等に関する共同研究をはじめ、日本文化の紹介や日本語教育支援、教員の相互派遣、学生の交換留学などを予定しております。

本学が、中央アジアの国の大学と協定を締結するのは初めてのことであり、今後、本学の国際交流の幅が一層広がることが期待されます。



【参 考】

○ 日本ウズベキスタン学長会議について

ウズベキスタン共和国高等中等専門教育省と名古屋大学が主催し、ウズベキスタンと日本の若手研究者交流及び人材育成協力の活性化を目的とし、両国の学長間で意見交換を行う場として開催されている。

3回目となる今回は、2019年7月8、9日にタシケント経済大学で開催され、「グローバル時代に対応した若手人材の育成と研究発展に向けた日本-ウズベキスタンの交流促進について」というテーマの下、日本とウズベキスタンの幾つかの大学から事例紹介等が行われた。本学は今回初めて参加した。会議状況は、現地の国営放送にて放映された。

* 協定大学や協定の経緯等については、別紙資料を御参照ください。

○協定に関する概要

協定締結機関名 英語名称	タシケント国立東洋学大学 TASHKENT STATE UNIVERSITY OF ORIENTAL STUDIES
所在地	ウズベキスタン共和国、首都タシケント
学長	Rihsieva Gulchehra Shavkatovna (リフシエワ グルチェフラ ショフカトヴナ)
協定内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 共同研究活動の推進 2. セミナーや会議の共同開催、及び相互の活動への招聘 3. 教員による相互訪問への支援 4. 学部生及び大学院生の交換 5. 学術情報の交換 6. 両大学に有益なその他の協力
機関の概要	<p>タシケント国立大学東洋学部を前身として 1991 年に創立されたウズベキスタン共和国の首都タシケントにある国立大学。東洋文献学部、中国学部、コリア学部、歴史哲学学部、外国政治経済学部の 5 学部を擁し、学生数約 2,500 人。ウズベキスタン国内で最初に日本語コースを開設した大学であり、大使や日本語教師をはじめ、優れた人材を多く輩出している。</p>
協定締結までの経緯	<p>2019 年 5 月 17 日から 24 日、久富木原学長が「源氏物語」の講演、共同研究に向けた交流等を行うため、タシケント国立東洋学大学及び国立東洋学研究所を訪問。タシケント国立東洋学大学長より、本学との共同研究や学生交換などの交流を深めるための包括協定を締結したい旨の申し出を受けた。当面、文学や歴史学などの人文学領域における学術交流に着手し、次第に交流の幅を広げていく予定である。</p>
協定締結の意義	<p>本学が中央アジアの国の大学と学術交流協定を締結するのは初めてのことである。</p> <p>数々の文明や文化が会う十字路として中央アジアに位置するウズベキスタン共和国において、タシケント国立東洋学大学は、高まる日本文化への関心や日本語教育の更なる充実など、学生の留学プログラム先としても魅力的な条件をそろえており、本学における国際交流の一層の広がりが期待できる。</p>
今後の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ウズベク文学研究者等との女性の生き方をテーマとした両国の歴史、文化、文学等に関する共同研究 ・学生の交換留学の検討（教養教育の一環としての短期留学プログラム等の検討） ・教員の相互派遣（相互の大学における授業、講演会等の実施）